

御岳山から星の世界へ！ 天空の集落とナイトツアー参加者募集

パワースポットとして知られる御岳山。休日は時間に追われる都会の生活から離れて、木々や清流が織りなす美しい風景や四季の彩りを求めて多くの方が訪れます。標高929m、遠くに輝く地上の星々を一望でき、夜空には数えきれない星を眺めることができます。

さえわたる夜空の下、星空案内人の解説で月や惑星を存分に観察した後、天空の集落でゆっくりとお過ごしください。

日程 12月10日(金)～11日(土)

行程 12月10日(金)：午後1時・御岳登山鉄道御岳山駅集合～午後2時20分～武蔵御嶽神社参拝と見学(ガイド付き)～5時から・星空観察(ガイド付き)～宿坊泊

12月11日(土)：午前9時30分・御岳登山鉄道御岳山駅集合～9時45分・御岳登山鉄道バス乗車～10時15分・御岳渓谷散策～10時40分・小澤酒造清流ガーデン澤乃井園～11時30分・澤乃井ガーデン解散

対象 小学生以上

定員 先着20人(予約制)

※最少催行人数10人

費用 1万5千円(税込)

※1人部屋は3千円追加

※宿泊代(1泊2食)、復路ケーブルカー運賃、復路バス運賃、武蔵御嶽神社案内ガイド代、小澤酒造試飲代を含む

申し込み 15日から電子メール ☎ ome-2481@ome-akanko.gr.jp または電話 ☎ 24・2481で(二社) 青梅市観光協会へ

東京都知事登録旅行業 地域7623号

※申し込み受付後振り込み先を連絡します。

※メールの場合 は、件名を「御岳山星空ツアー」とし、本文に住所、氏名、年齢、性別、電話番号(なるべく携帯電話)を記載してください。



冬の御岳渓谷 野鳥観察会

青梅市観光協会では、日本野鳥の会奥多摩支部の協力により、12月の冬枯れが進む御岳渓谷において、野鳥観察会を開催します。

豊かな自然環境の御岳渓谷では、多くの種類の野鳥に会うことができます。

日時 12月9日(木)、13日(月) 午前9時15分

御岳交流センター集合 午後1時30分同センター解散

※雨天中止

内容 渓谷付近で見られる野鳥の紹介、野鳥観察ほか

講師 日本野鳥の会奥多摩支部

定員 各回先着15人程度

(予約制)

費用 1千円(保険代、資料代、弁当代)

服装・持ち物 歩きやすい服、はきなれた運動靴、筆記用具、双眼鏡(お持ちの方)

申し込み 11月16日から電話 ☎ 24・2481または ☎ 842510で(二社) 青梅市観光協会へ



インスタグラムはじめました！

「井あそぼうよ青梅」ジ(記事ID:5158)で、市内の公園について5)をご覧ください。の情報を発信しています。※アカウントは左記二次元コードから確認できます。

「井あそぼうよ青梅」井公園の名称で、あなたの好きな市内の公園の風景を投稿してください。

みなさんのフォローお待ちしています！

詳細は市ホームページ

Instagram profile: [asoboo_yo_ome](https://www.instagram.com/asoboo_yo_ome/)

投稿: 3, フォロワー: 13, フォロウ中: 1

プロフィール: 広告ツール: インサイト

QRコード



観光型Maasの実証実験を実施中

都と(公財)東京観光財団は、Maas (Mobility as a Service) により交通機関などに関する情報提供から予約、決済などを行う、観光客向けサービスの実証実験「Maas青梅」を青梅市で実施します。

本実証実験では、観光客の利便性や回遊性の向上を図り、新規の観光客やリピーターの来訪を促すことを目的に実施しています。

専用のスマートフォンサイトならびにアプリにおいて、「JR青梅線や公共バスのリアルタイム運行データを用いた経路検索」「エリア内の観光情報や行程作成機能等の提供」「市内の交通機関、観光施設及び飲食店等のWebチケットの販売」「デマンド交通の運行」などをさまざまなサービスを提供します。

詳しくは、特設ホームページ <https://tama-so.jp/nitama/> (左二次元コード参照) をご覧ください。

問い合わせ 京王お客さまセンター ☎ 042・357・6161、市商工観光課



青梅市の文化遺産59 秋の七草

「秋の七草」は、「春の七草」と並び季節の風物詩です。もともとは万葉集で詠まれた歌に由来するもので、現在の植物名ではハギ類(ヤマハギやマルバハギなど)・スキ・クズ・カワラナデシコ・オミナエシ・フジバカマ・キキョウにあたりと考えられています。

これらの植物は今でも庭や園地で栽培されているものを見ることができ、青梅市内での野生個体の生育状況ははっきりと二分されています。

「秋の七草」は、「春の七草」と並び季節の風物詩です。もともとは万葉集で詠まれた歌に由来するもので、現在の植物名ではハギ類(ヤマハギやマルバハギなど)・スキ・クズ・カワラナデシコ・オミナエシ・フジバカマ・キキョウにあたりと考えられています。

これら植物は、件名を「御岳山星空ツアー」とし、本文に住所、氏名、年齢、性別、電話番号(なるべく携帯電話)を記載してください。

えられます。かつては青梅市内にも屋根葺きの材料や家畜飼料、田畑の草肥を採るための草地があり、薪や炭の材料を採るために頻りに伐採されたアカマツやナラ類の雑木林が広がっていました。

こうした草地や雑木林は、農業や生活様式の変化によって活用されなくなり、やがて植生遷移によって樹木が密に生い茂る山林に移り変わっていきま

たので。青梅市内の山野でみられる秋の七草はハギ類・スキ・クズばかりですが、オミナエシだけはごく稀に生育しているようです。丘陵地を散策して、運が良ければ黄色い小さな花を見ることができるとは、農業者や生活様式の変化によって活用されなくなり、やがて植生遷移によって樹木が密に生い茂る山林に移り変わっていきま

した。その結果、秋の七草のうち半分余りは見られなくなっ



△オミナエシ

たまぐーで青梅大祭「陰祭」～青梅の山車祭り 写真・ポスター・資料展～

日時・会場・内容 下表のとおり

直接会場へ

その他 提携駐車場あり(有料)

問い合わせ 青梅市民センター ☎ 20-7150

日時(11月)	会場	内容・講師	定員・持ち物
20日(土)～28日(日) 午前9時30分～午後7時 ※28日は午後3時まで	ネットたまぐーセンター3階研修室ほか	山車幕やジオラマ等 青梅大祭にまつわる展示	なし
20日(土)・21日(日) 午前10時～午後3時	ネットたまぐーセンター1階南側広場・3階展示交流スペース	ヨーヨーつりや工作教室など子ども向けプログラム	なし
21日(日) 午前10時～午後3時	ネットたまぐーセンター1階南側広場ほか	お囃子の実演と体験	なし
24日(水) 午後3時～午後5時	ネットたまぐーセンター多目的ホール	講演会「いまさら聞けない青梅大祭」 村野公一氏	先着50人・筆記用具
24日(水) 午後7時～午後9時		講演会「江戸の風俗を正統に受け継ぐ青梅の町と祭り」 藤慎一氏	先着50人・筆記用具

※各日程の詳細は、ネットたまぐーセンターで配布しているチラシをご覧ください。



二次元コード